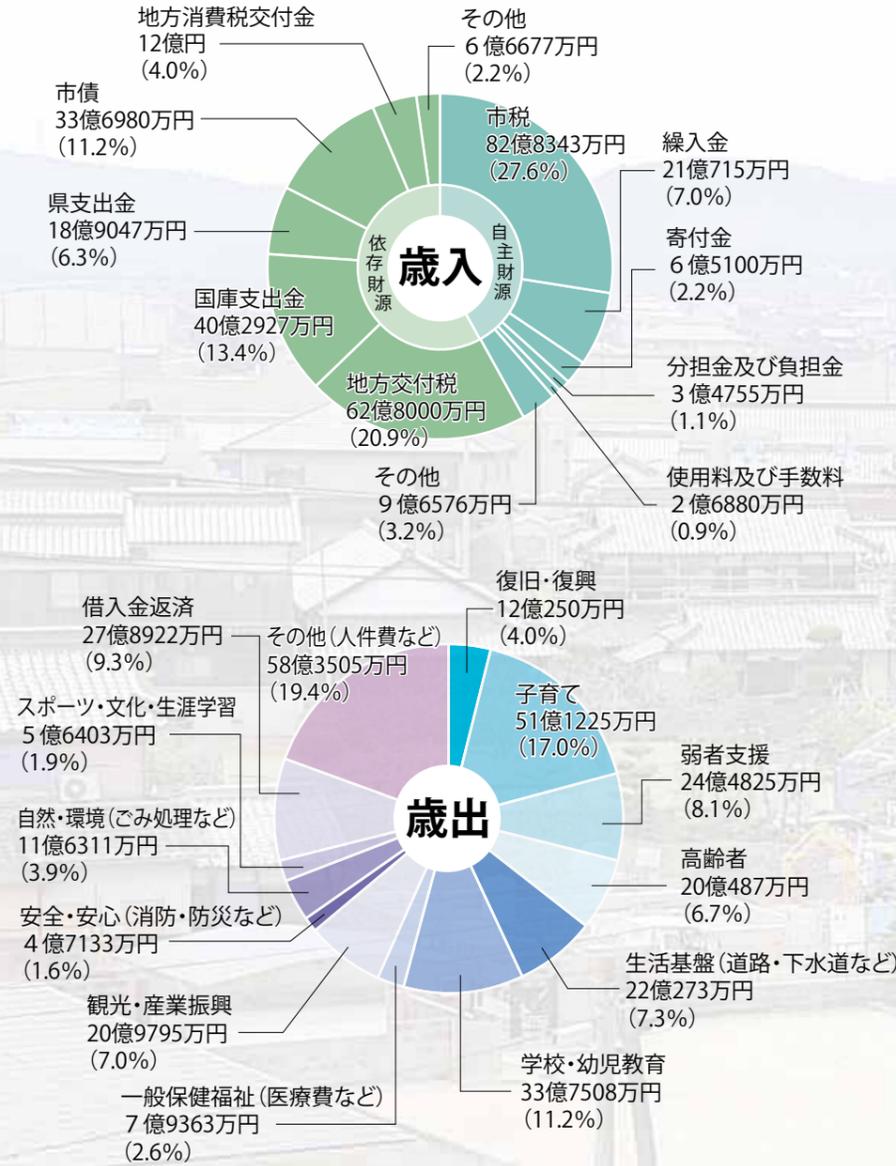


平成31年度は 復興元年予算

今年度の当初予算は、西日本豪雨からの復旧・復興を柱とした予算編成になりました。復旧事業に約8億8000万円と復興事業に約3億2000万円、合わせて約12億円を計上しています。
問い合わせ 財政課 (☎② 8228)

■一般会計の歳入と歳出の内訳



■一般会計・特別会計・公営企業会計別の予算額

区分	平成31年度	平成30年度	増減	前年度比
一般会計	300億6000万円	301億2000万円	▲6000万円	▲0.2%
特別会計	172億100万円	174億2800万円	▲2億2700万円	▲1.3%
国民健康保険	72億100万円	71億4700万円	5400万円	0.8%
後期高齢者医療	8億3800万円	8億3900万円	▲100万円	▲0.1%
介護保険	57億4800万円	56億6300万円	8500万円	1.5%
農業集落排水事業費	3億2300万円	3億2400万円	▲100万円	▲0.3%
公共下水道事業費	23億8000万円	22億1700万円	1億6300万円	7.4%
国民宿舎事業費	7億1100万円	7億1600万円	▲500万円	▲0.7%
総社駅南地区土地区画整理事業費	—	5億2200万円	▲5億2200万円	皆減
公営企業会計	25億8120万円	23億4740万円	2億3380万円	10.0%
水道事業	25億3890万円	23億1220万円	2億2670万円	9.8%
工業用水道事業	4230万円	3520万円	710万円	20.2%
合計	498億4220万円	498億9540万円	▲5320万円	▲0.1%

一般会計と6つの特別会計、2つの公営企業会計(水道)の平成31年度当初予算が決定しました。

一般会計の総額は、300億6000万円となりました。過去最大の予算編成となった前年度当初予算と比べると、6000万円の減額。過去2番目の予算規模です。

今年度は、昨年7月の西日本豪雨からの復旧・復興に係る予算を重点的に配分しています。災害廃棄物の処理や被災家屋解体の経費など、復旧に係る事業に8億8251万円を計上。復興住宅の整備や土砂災害洪水ハザードマップの見直し、排水ポンプの設置など、復興に係る予算は3億1999万円となっています。

復興事業の予算は、総社市復興計画に基づき、今年度から5年間予算編成を行っていきます。

市がこれまで取り組んできた「福祉王国プログラム」には、健康インセンティブ

事業に4292万5000円、新規事業の児童虐待防止事業に410万2000円など、さらなる充実を図っています。刑部三須線をはじめとした南北の道路4路線の整備を行う「グラウンドデザイン改革」には1億8815万8000円、地域から要望のあった道路などを整備する「地域力再生予算」には1億円を計上しています。

市の借金である市債の償還は、27億8922万円と前年度当初比で4.6%増加。全体の9.3%を占めています。

特別会計の総額は、前年度当初比1.3%減の172億100万円。水道関連の公営企業会計は、前年度当初比10%増の25億8120万円です。全会計の合計は0.1%減の498億4220万円となりました。

市では、今後も財政の健全化に努めながら復興への歩みを進め、市民に寄り添うまちづくりを推進します。